

第124期
株主通信

2020年4月1日～2021年3月31日



株主の皆様へ



代表取締役 社長執行役員

永井 淳

新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）が猛威を振るう中、多くの人命が失われていることに哀悼の意を表すとともに、罹患された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

また、災禍の最前線で困難に立ち向かっている皆さまに深く敬意を表し、感謝申し上げます。

さて、株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第124期（2020年4月1日～2021年3月31日）のご報告を申し上げます。

当期の世界経済は、感染症のワクチン接種開始により、徐々に社会経済活動の制限は緩和されつつありましたが、感染症が再拡大する地域もあり、収束の見通しが立たず、最近では、変異株の感染症拡大により、更に先行き不透明な状況が続いております。

海外では、中国においては、感染症を早期に抑え込み経済活動を再開したことで、個人消費は徐々に回復し、また、アジア・新興国向けへの輸出も持ち直したため、景気の回復基調は継続しました。一方、欧州では、感染症の再拡大により社会経済活動の制限が長期化していたものの、景気の改善傾向は持続しており、米国では、ワクチン接種による感染症収束の期待感により、景気

は回復基調で推移しました。国内におきましては、2021年1月に2度目の緊急事態宣言が発令され、個人消費は低迷したものの、中国向けに半導体などの輸出増加を受け製造業を中心に景気の回復基調が続きました。

当社グループの事業環境につきましては、海外では、企業の設備投資意欲の改善により緩やかに回復基調で推移し、国内におきましても、当連結会計年度の後半は、顧客の生産活動が想定以上に持ち直したこと等により、メンテナンス部品や消耗品などが堅調に推移しました。

こうした情勢下、当連結会計年度の受注高は前連結会計年度比8,263百万円減少の88,451百万円（前連結会計年度比8.5%減）、売上高は同20,159百万円減少の82,544百万円（同19.6%減）、受注残高は同5,906百万円増加の40,576百万円（同17.0%増）となりました。

収益につきましては、営業利益は売上高の大幅な落込みにより同3,015百万円減少の1,718百万円（同63.7%減）、経常利益は同1,662百万円減少の3,070百万円（同35.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は同2,273百万円減少の606百万円（同78.9%減）となりました。

当期の中間配当金につきましては、安定配当方針にもとづき、1株当たり12円とさせていただきます。また、期末配当金を1株当たり12円として、年間配当金は前期と同額の1株当たり24円を予定しております。

2021年4月より、新中期経営計画“Plus”がスタートしました。時代が急速に変化する今、商品やサービスに新しい価値をプラス、新たな仲間をプラス、延いては、社会に、環境にプラスになる取り組みを推進してまいります。

主に、デジタル技術を活用した既存事業の強化、新しい事業における新市場、新分野への拡大を軸に、未来に向けた新しい取り組みを更に加速いたします。次項では、新中期経営計画“Plus”の取り組みをご紹介させていただきます。

これからも皆様のご期待に沿うべく全力を傾けてまいりますので、このうえとも倍旧のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

連結業績の推移



お客様に 選ばれ続けるために



3つの取組み

01

デジタル活用で
既存事業を
更に進化

02

新たな事業で
新市場・新分野への
シフトを加速

03

サステナビリティ社会
実現へ

目標数値



お客様総数 **32,500社**

※2024.3月末時点

営業利益率 **8%以上へ**

01

デジタル活用で既存事業を更に進化

設備の安定稼働を支えるつながる技術

Real

■海外の主な製造・販売サービス拠点
—17ヶ国33拠点—



スキルを活用したグローバルネットワーク

Digital



設備の進化を支えるデジタル技術

装置



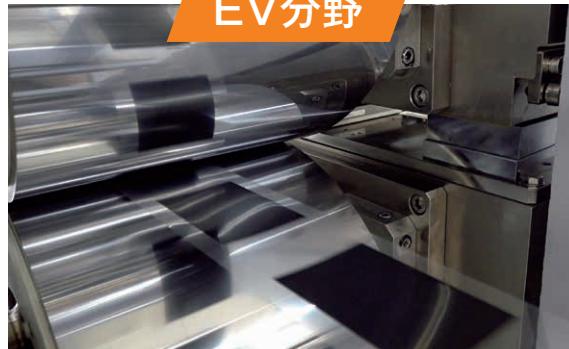
付加価値



02 新たな事業で新市場・新分野へのシフトを加速

鑄造関連分野の枠を超えた事業拡大

EV分野



脱炭素社会の実現に向けた電池・パワー半導体への技術

ロボット・自動化分野



力覚センサにより作業者の力加減を再現し、自動化の世界を進化させる

介護分野



介護従事者の負担軽減へ愛ある介護をサポート



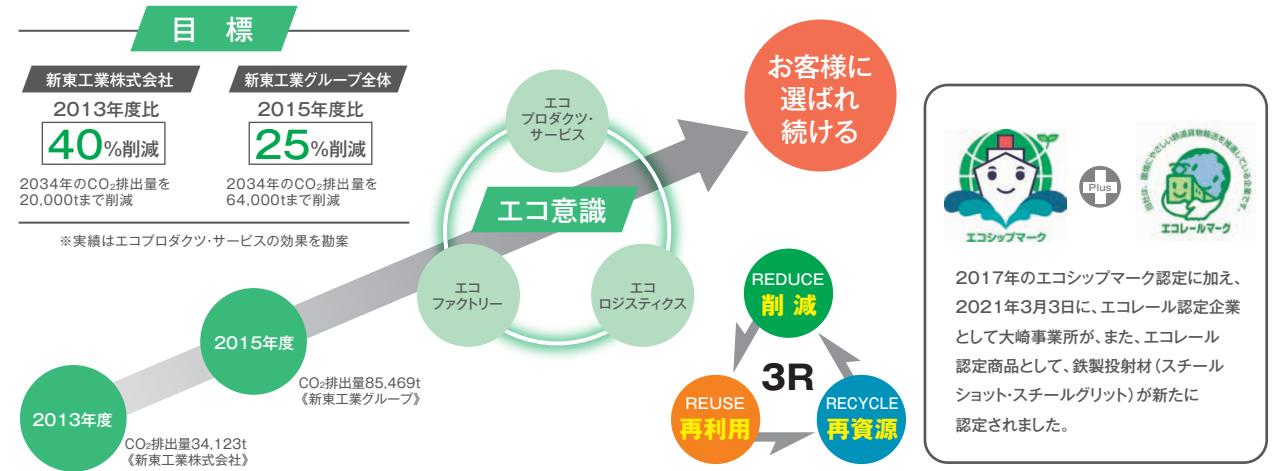
再生エネルギー分野



バイオマスの活用で健全なる森林育成、更には地域レベルでのリスク回避へ

03 サステナビリティ社会実現へ

事業活動を通じた社会貢献



個人のエコ意識から始める社会貢献

新東オリジナルの“自分ごと”に取り組む



eco検定



5名に1名がエコピープル
2021年3月現在（新東工業株式会社単体）

株主の皆様へ
新中期経営計画
トピックス
地域別業績
事業別業績
財務ハイライト
株主様アンケート結果
株主優待制度
株式の状況
会社の概要
株主メモ

トピックス

2020

7月 July

豊橋技術科学大学に
共同研究講座を開設

豊橋技術科学大学とは2005年に包括連携協定を締結し、長年、交流を深めてきました。今般、さらなる共同研究の強化と高度な人材の育成を目的に、「新東工業 先端融合ロボティクス共同研究講座」を開設しました。新しい事業として不可欠なロボティクス技術分野への取り組みを加速させ、ロボットを構成する要素技術である①センシング技術、②AIソフト技術、③アクチュエータ技術等を、複数の共同研究により極めていきます。そして、これらの先端要素技術を融合することで、当社で新商品を創出し、さらなる事業の発展を目指します。また同時に、これらの先端要素技術の開発に取り組む技術者の専門教育の充実を図り、次世代の科学技術を担う人材育成に取り組んでまいります。



8月 August

株式会社新東工業
映像研究所
TAKUMIの設立

当社は、株式会社カミングスーンとともに、新たに新東工業映像研究所TAKUMIを設立しました。新会社には専用の撮影スタジオが完備されており、当社グループ独自で情報発信するための基盤が整備されています。また、新会社の設立により、「わかりやすく・タイムリー」に動画コンテンツを制作・配信することができ、販売機会の拡大や全てのステークホルダーへの有意義な情報提供に努めていきます。将来は商品・サービスの情報発信をベースにした“グローバル展開に伴う多言語化”や“保全・メンテナンス作業の映像化”、“各種の販売促進のための専門チャンネル化”など、様々なビジネスシーンでの映像活用に挑戦していきます。今後の新東工業映像研究所の活動にご期待下さい。



9月 September

名古屋テレビ塔に
磨き床を施工

昨年、9月18日にリニューアルオープンした名古屋テレビ塔の3階「栄のMIRAI」フロア内のグッズショップ「多仲(タチュウ)」に、当社が事業展開する「コンクリート磨き床」を施工いたしました。当社の施工によって、太陽光や照明を反射する光沢度の高い床面となり、ショップ内を明るい空間に演出しています。名古屋栄地区にお出掛けの際はぜひ足を運んでいただき、コンクリート磨き床をご体感ください。当社は今後も商業施設の床面に対して、光沢度の高さや美しさといった新しい価値を提案し、魅力的な空間づくりに貢献してまいります。



10月 October

テレビ東京系列
「知られざるガリバー」で
紹介

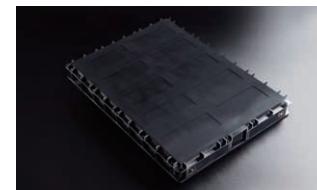
テレビ東京系列で毎週土曜日18時から放送中の「知られざるガリバー〜エクセレントカンパニーファイル〜」で当社が紹介されました。同番組は、世界に誇れる優れた日本企業にスポットを当て、その企業の魅力を紹介する情報ドキュメンタリー番組です。社長インタビューをはじめ、創業より培ってきた製造技術を核にした事業展開や、時代の変化に対応し、将来に向けて取り組む内容などが放送されました。今回は多くの地域でテレビ放送されたこともあり、なかなか世間に知っていただく場面が少ない当社にとっては、知名度および認知度の向上に繋がる大きな機会となりました。引き続き、企業価値を高められる活動を推進してまいります。



12月 December

次世代リチウムイオン電池
「全樹脂電池」量産化への
取り組み

次世代型リチウムイオン電池「全樹脂電池」の量産化に向けたプロセス・装置の共同開発を目的に、APB株式会社(以下APB)と業務提携を行いました。全樹脂電池は、従来のリチウムイオン電池に比べ「構造が簡単で低コスト」「電解液がないため、爆発・発火の可能性がなく安全」「エネルギー密度が高い」といった優れた特徴があり、用途としてはビルなど施設の大型定置用蓄電池があげられます。当社の高圧ロールプレスは超高圧力・超高精度で材料を緻密化(材料間の隙間をなくし密度を高めること)することができ、全樹脂電池の製造に必要とされています。脱炭素社会の実現に向けて、APBと共同で全樹脂電池のプロセス・装置開発を行うとともに、このノウハウを元に幅広く二次電池製造を支え、未来の暮らし・ものづくりに貢献してまいります。



2021

1月 January

介護業界に本格参入
「Aiserv™排泄
検知システム」発売開始

主に介護施設向けにウェアラブルで排泄情報を検知する「Aiserv™排泄検知システム」の販売を開始いたしました。本製品は、おむつ内側に装着した排泄センサが被介護者の排泄(便・おなら)を感知し、その情報を無線通信で表示端末へリアルタイムに送信することによって、被介護者の排泄情報を介護職員にお伝えします。これにより介護職員は、被介護者の排泄状況を都度確認する必要がなくなり、排泄情報の受信時のみおむつの交換作業を行うことができるため、排泄ケア業務の負担を軽減させることができます。また、このシステムの導入により、被介護者は排泄後のケアを迅速に受けられるようになるため、皮膚トラブルの軽減や、生活の質(QOL)の向上にも繋がります。



2月 February

電子・
精密部品業界向けに
超微細加工を展開

電子・精密部品の業界に向け、レーザを超える超微細加工「マイクロプラスト」の拡大に注力しています。これは、主力であるショットプラスト(小さな鉄の球を高速で対象物に衝突させ、サビやバリなどの付着物を除去する技術)を微細領域に応用したものです。電子機器によって、被介護者の排泄情報を介護職員にお伝えします。これにより重要な基板などには、微小・微細な穴や溝を作る技術が求められます。これまで、レーザを用いた加工が主流でしたが、熱によるダメージが発生する可能性がありました。それに対して、マイクロプラストは熱を用いないため、その心配がありません。微細な粒子を正確にぶつけることで、ミクロン単位の溝や穴を作り、その精度は業界最高水準を実現しています。電子・精密業界への展開を加速させ、事業領域の拡大を図ってまいります。



溝加工したガラス基板

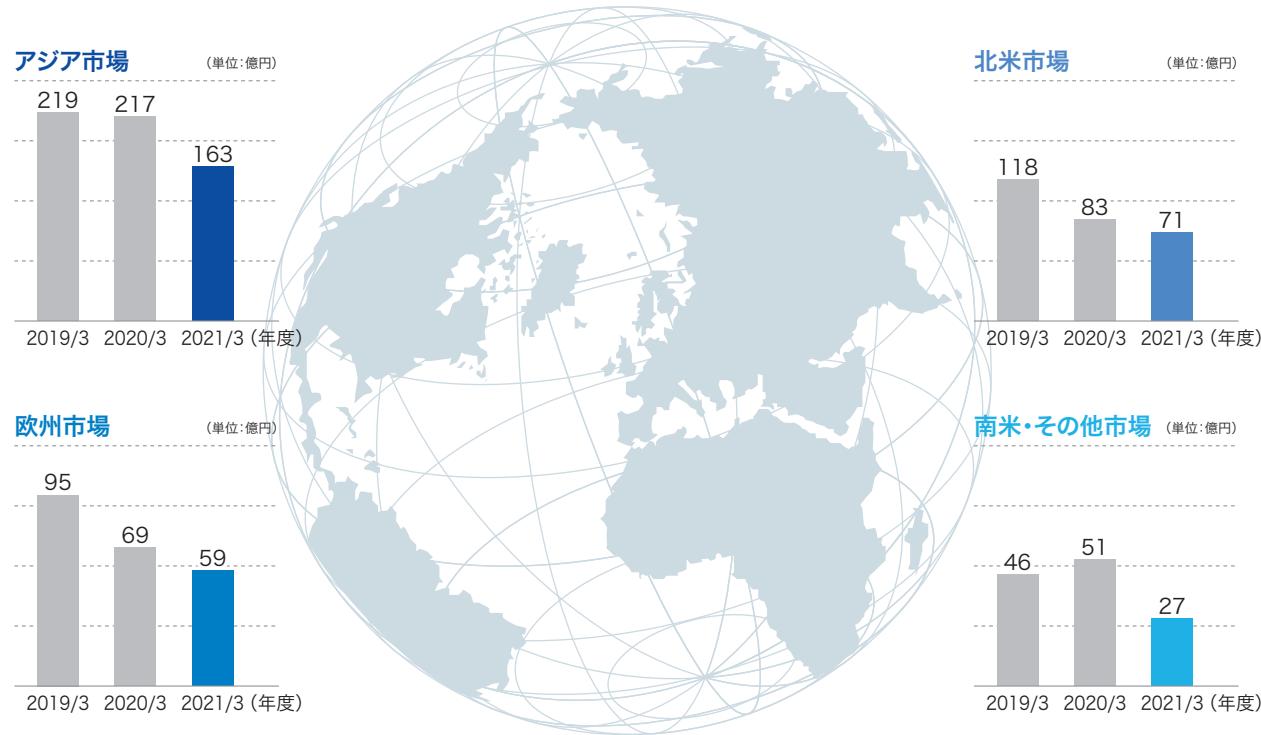
3月 March

「エコレールマーク」に
認定

投射材の製造拠点である大崎事業所(愛知県豊川市)と、そこで生産されている投射材が「エコレールマーク」の取組み企業および認定商品として国土交通省より認定されました。本制度は、地球環境に優しい鉄道貨物輸送を一定以上利用している商品又は企業に対して認定を行い、マークの表示によって消費者に判断基準を提供する制度です。流過程において企業が地球環境問題に貢献していることを消費者に意識していただき、鉄道貨物輸送へのモーダルシフト促進を目的としています。当社においては、従来北海道エリアのみだった鉄道輸送を東北地域、上信越地域と徐々に拡大を推進してきたことが評価されました。今後も、企業物流におけるCO₂排出量の削減やエネルギー消費量の低減を図ってまいります。

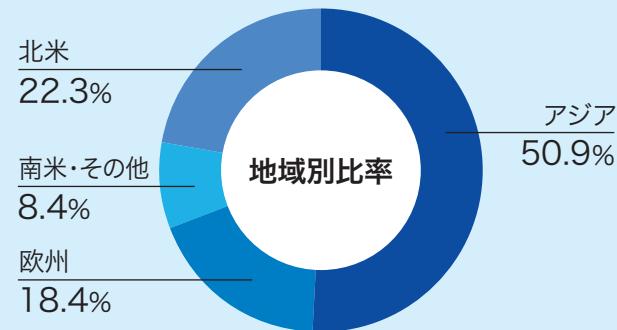


地域別業績



■ 海外売上高の概況

海外売上高
321億円
全売上高825億円のうち38.9%



事業別業績

■ 事業内容 当社グループは、国内22社、海外33社で構成され、表面処理、鋳造、環境、搬送、特機の設備装置の製造・販売およびアフターサービスを主な内容として、グローバルに事業活動を展開しています。

表面処理事業



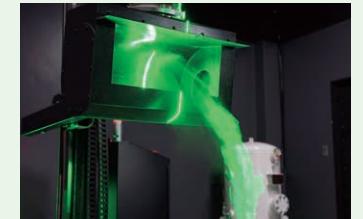
売上高
341億2百万円
(前期比20.4%減)
営業利益
21億63百万円
(前期比39.8%減)

鋳造事業



売上高
255億33百万円
(前期比24.5%減)
営業利益
▲10億79百万円
(前期は985百万円の利益)

環境事業



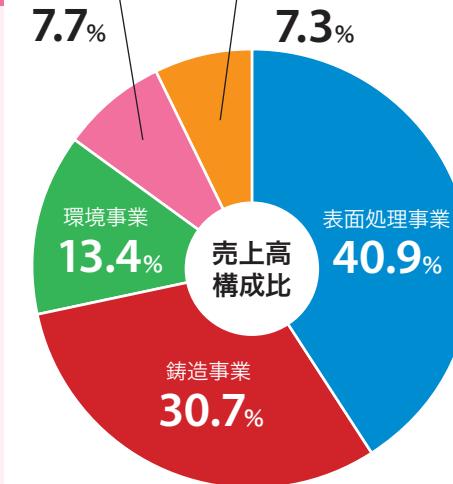
売上高
111億40百万円
(前期比2.2%減)
営業利益
14億39百万円
(前期比29.4%増)

搬送事業



売上高
63億94百万円
(前期比3.3%増)
営業利益
10億40百万円
(前期比95.6%増)

売上高構成比



特機事業



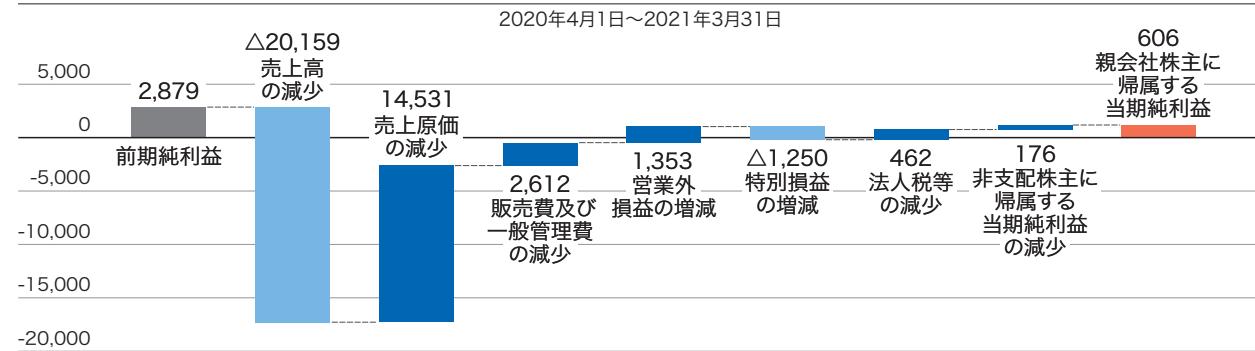
売上高
60億56百万円
(前期比34.4%減)
営業利益
▲8億20百万円
(前期は186百万円の損失)

株主の皆様へ
経営計画
トピックス
地域別業績
事業別業績
財務
ハイライト
株主様
株主優待制度
株式の状況
会社の概要
株主メモ

財務ハイライト

	当 期	前 期	増 減
売 上 高	82,544百万円	102,703百万円	19.6%減
営 業 利 益	1,718百万円	4,734百万円	63.7%減
経 常 利 益	3,070百万円	4,732百万円	35.1%減
純 利 益	606百万円	2,879百万円	78.9%減
1 株 当 たり 配 当 金	24円	24円	±0

連結損益計算書の概要

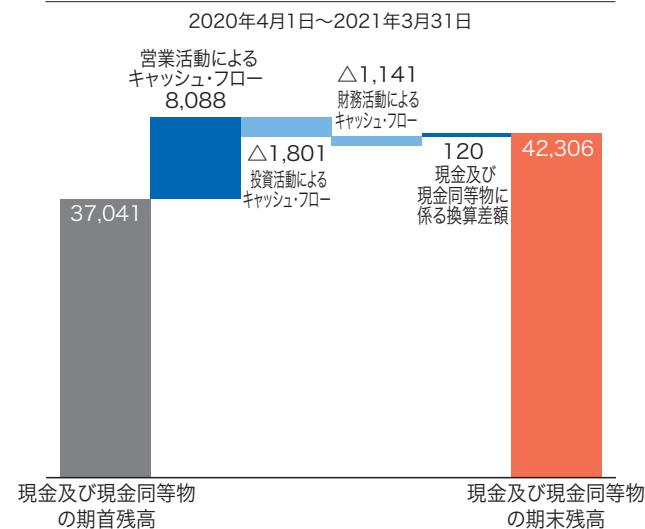


連結貸借対照表

単位:百万円(未満切捨)

資産合計		負債・純資産合計	
前期 (2020年3月31日現在)	当期 (2021年3月31日現在)	前期 (2020年3月31日現在)	当期 (2021年3月31日現在)
156,461	164,201	156,461	164,201
流動資産 96,235	流動資産 97,510	負債 56,611	負債 60,077
固定資産 60,226	固定資産 66,691	純資産 99,849	純資産 104,124

連結キャッシュ・フロー計算書



株主様アンケート結果

昨年12月、株主の皆様との相互コミュニケーションを図るべく、アンケートを実施しました。4,626名の方々からご回答いただき厚く御礼申し上げます。主な質問項目に対する回答結果をご報告するとともに、貴重なご意見を今後のIR活動に活かしてまいります。

Q1 購入のきっかけ



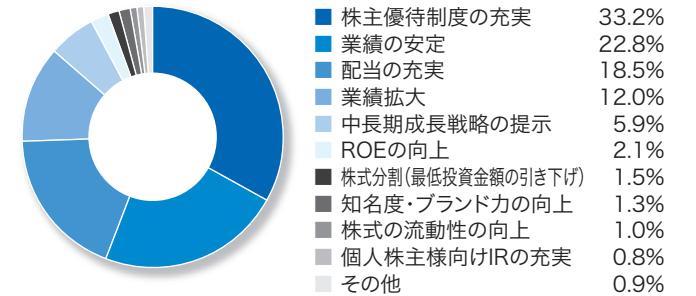
Q2 当社株式購入時に重視したこと



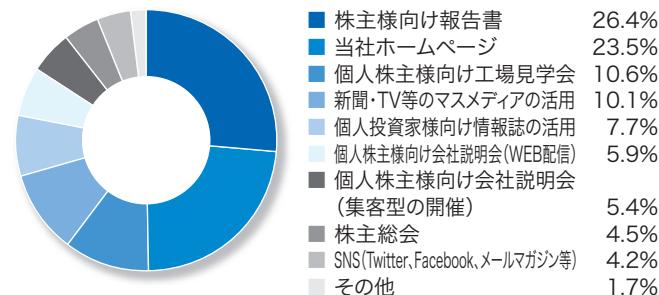
Q3 保有方針



Q4 買い増し・長期保有の検討時に最も重視すること



Q5 IR活動について充実を希望すること



株主優待制度

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、多くの皆様に当社を知っていただき、事業への理解を深めていただくこと、当社株式に投資していただく魅力を高め、中長期にわたり株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的とし、株主優待制度を導入しています。

●対象となる株主

毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元(100株)以上かつ1年以上保有されている株主様が対象です。

●株主優待の内容

右記の通り、保有期間、保有株式数の区分に応じ、クオカードを贈呈いたします。

保有株式数	保有期間3年未満	保有期間3年以上
100株～999株	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上	クオカード 2,000円分	クオカード 3,000円分

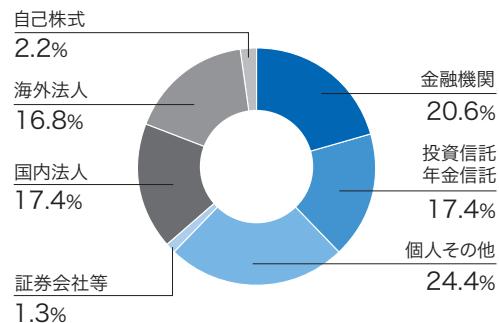
※保有期間は毎年9月末日時点の株主名簿に同一株主番号で連続して記載または記録された回数をもとに算出いたします。

●贈呈時期

毎年12月の発送を予定しております。

株式の状況 (2021年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 230,476,000株
- 発行済株式総数 54,580,928株
- 株主総数 15,590名
- 株主の所有者別状況



■ 大株主の状況(上位10名)

大株主名	株式数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,306
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,692
株式会社三菱UFJ銀行	2,289
明治安田生命保険相互会社	2,276
株式会社りそな銀行	1,668
公益財団法人永井科学技術財団	1,405
新東社員持株会	1,093
新睦会持株会	1,002
株式会社みずほ銀行	1,001
東京海上日動火災保険株式会社	909

※当社は自己株式1,183千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

会社の概要

- 商号 新東工業株式会社(英文名: SINTOKOGIO, LTD.)
- 本店所在地 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号 大名古屋ビル24階
- 設立年月日 1934年(昭和9年)10月2日
- 資本金 57億5,222万4,825円
- 従業員 1,743人(連結4,063人)(2021年3月31日現在)
- 役員 (2021年6月22日現在)

取締役会長(社外)	上田良樹	取締役(社外)	小澤正俊
代表取締役社長執行役員	永井淳	取締役(社外)	山内康仁
常務取締役上席執行役員	久野恒靖	取締役(社外)	内永ゆか子
常務取締役上席執行役員	谷口八束	監査役(常勤)	後藤剛
取締役上席執行役員	森下利和	監査役(常勤)	大久保雄二
取締役上席執行役員	石田茂	監査役(社外)	小島俊郎
取締役上席執行役員	仲道賢一	監査役(社外)	長谷川和彦
取締役上席執行役員	内山浩光		

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	単元株式数	100株
定時株主総会	毎年6月	証券コード	6339
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社		
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所		
公告の方法	電子公告(http://www.sinto.co.jp/ir/koukoku/index.html) (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)		

- 未払配当金の支払いに関するお申出先
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無い場合特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

新東工業株式会社

〒450-6424 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号

Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279

www.sinto.co.jp

